

防災科学技術研究所 研究報告 第84号

- 1-16** 曲面断層モデルを用いた2011年東北地方太平洋沖地震
および2つのM7級余震の震源破壊過程の推定 鈴木 亘・青井 真
関口春子・功刀 卓
Rupture Processes of the 2011 Tohoku-Oki Earthquake and
Its Two M7-Class Aftershocks Derived Using Curved Fault Models W. Suzuki *et al.*
- 17-30** ドローンを用いた災害初動体制の確立
—神石高原町における地産地防プロジェクトの取り組み—
..... 内山庄一郎・梅岡康成・奥村英樹・勝俣喜一郎
城 純子・谷 真斗・出口弘汰・三澤 努
南 政樹・我田友史
Establishment of an Initial Disaster Response Organization
by Townspeople Using a Drone
- "Chisan-Chibou Project", a Locally Operated Countermeasure
for Natural Hazards in Jinsekikogen Town, Japan - S. Uchiyama *et al.*

防災科学技術研究所 研究報告 第85号

- 1-12** 1地点の情報にもとづく即時的な浸水域推定手法 出原彰雄・平野洪資
Quick Estimation Method of Flood Inundation Mapping
using Single Point Information A. Idehara and K. Hirano
- 13-23** 洪水氾濫の迅速暴露評価：熊本県人吉市の事例研究 シャクティP. C・平野洪資
飯塚 聡・三隅良平
Quick Exposure Assessment of Flood Inundation:
A Case Study of Hitoyoshi City in Kumamoto Prefecture, Japan S. P.C. *et al.*
- 25-38** デプスカメラを用いた斜面崩壊時の変位計測に関する研究
—土砂災害時の救助活動における安全監視への適用性— 尾上修浩・石澤友浩
檀上 徹・福園輝旗
Study on Measurement of Slope Deformation by Using Depth Camera
- The Applicability to the Safety Monitoring During Rescue Operations - Y. Onoue *et al.*
- 39-58** 火山災害のリスク評価を活用した火山防災 中村洋一・河野裕希・棚田俊收
Disaster-Mitigation System Using Volcanic Risk Assessments Y. Nakamura *et al.*
- 59-74** 那須岳地域の新たな火山防災に向けて
—噴火シナリオとリスク評価の検証結果から— 中村洋一・鈴木美香・棚田俊收
Towards the New Mitigation System of Nasu Volcano Area, Japan
- Based on the evaluation of event-tree diagram and risk-assessment - Y. Nakamura *et al.*

No.84~85

2022. January

防災科学技術研究所
研究報告Report of the National Research Institute for
Earth Science and Disaster Resilience: No.84 to 85

防災科学技術研究所研究報告

- 第 63 号 関東平野の地下地質構造, 1–19. 多雨年・少雨年における5月–8月降水量と平均気温の長期変化について, 21–29. 伊豆大島–伊東間海底ケーブルによる電界変動観測–2000年三宅島火山噴火活動関連の異常変動–, 31–55. グラントルースデータと光学センサ画像データで検証した災害観測手法としての多周波・多偏波 SAR 画像データの有用性, 57–70. 住民の防災行動に及ぼす水害経験及び水害予測の効果–東海豪雨災害の被災地域住民を対象にして–, 71–83. 火山噴火活動に伴う電界変動, 85–104. (平成14年6月発行)
- 第 64 号 光メディアを用いた物理探査データ処理システム, 1–7. 新潟県中部の雪雲モード別降水分布, 9–17. 磐梯火山のボーリングコアを用いた岩層なだれ堆積物の岩石磁気学的研究, 19–31. 非平衡状態における防雪柵風下の吹き溜まりの比較実験, 33–46. 意図せざる防災活動としての棚田保全運動に対する住民の評価–奈良県明日香村の事例–, 47–57. Dynamic Efficiency Analysis of Flood Prevention Investment in Japan, 59–70. (平成15年3月発行)
- 第 65 号 震源断層面を迅速かつ自動的に推定する手法, 1–23. 足尾地域で発生する地震の震源特性, 25–69. 小型 PC を利用した地震解析システムの構築–エクアドル共和国における火山災害軽減研究協力での活用–, 71–76. 降水形成過程の数値モデリング, 77–96. 千葉県南部鴨川中深層観測井の坑井地質と地質年代, 97–118. 自然災害時におけるヒヤリ・ハット発生状況, 119–146. PC ドラム：パソコンを用いた地震データ集録と解析システム, 147–152. 海洋大循環の熱力学, 153–162. 磁化特性を用いた火山堆積物の定置温度の推定と分類, 163–172. (平成16年3月発行)
- 第 66 号 ミニチュア 3D 震源分布モデルの製作, 1–9. 地震波処理用デジタル・フィルタ, 11–73. 空中写真判読および AHP 法による地すべり地形の危険度評価手法の作成, 75–137. 道路網を活用した都市域の雨水流出網の作成手法, 139–145. カタクレーサイトとマイロナイトの常温常圧下での電気伝導度と P 波速度の異方性：畑川断層帯の試料を用いた室内実験, 147–152. (平成16年9月発行)
- 第 67 号 自然災害に関わる非線形現象の予測について, 1–6. 水害のリスクとその不確実性について, 7–12. 関東平野下に伏在する中新世ハーフグラベン群 –地表地質からみた地下地質構造の新たな視点–, 13–28. ノートパソコンによる計測と制御–HT(HP)-BASIC への誘い–, 29–62. 水害リスクリテラシー学習支援ツールの検証, 63–71. (平成17年3月発行)
- 第 68 号 Time Evolution of the Eastern Part of the Ongoing Tokai Slow Event, 1–7. Economic Loss Estimation of Water Supply Shortage Based on Questionnaire Survey in Industrial Sectors, 9–26. 余震の発生機構に関する研究, 27–89. Imaging of the Crust by Aftershocks of the 2000 Western Tottori Prefecture Earthquake, 91–124. 跡津川断層クリーブ域における VLF-MT 探査, 125–135. Tomographic Inversion of Ground Motion Amplitudes for the 3-D Attenuation Structure beneath the Japanese Islands, 137–174. 新しい散乱重合法に基づく深部地殻構造マッピング–西南日本弧における広角反射法データへの適用とその結果解釈–, 175–210. (平成17年9月発行)
- 第 69 号 Crustal Deformation Associated with the 2005 West Off Fukuoka Prefecture Earthquake Derived from ENVISAT/InSAR and Fault-slip Modeling, 1–6. 社会格差と自然災害による人的被害–インド洋大津波によるタイにおける被害を中心に–, 7–16. 関東・東海地域地震観測網(KT-net)と高感度地震観測網(Hi-net)による震源カタログの比較, 17–42. (平成18年8月発行)
- 第 70 号 三次元風速場の推定のための変分法を用いた複数ドップラーレーダデータの解析手法, 1–8. 富士第5, 第6火山観測施設のボーリングコアの層序と岩石化学的特徴, 9–28. 自治体ホームページにおける雪リスク関連情報提供状況–平成18年豪雪と自治体の対応–, 29–40. (平成19年1月発行)
- 第 71 号 合成開口レーダ干渉法による白頭山の火山活動に伴う地殻変動の検出, 1–10. PALSAR / InSAR により得られた小笠原硫黄島の2006年火山活動活性化に伴う地殻変動(速報), 11–22. 根尾谷断層水鳥地区におけるCSAMT探査による断層帯浅部比抵抗構造, 23–40. リンク法による本州中央部の地震クラスターの抽出とデクラスタリング, 41–54. (平成19年7月発行)
- 第 72 号 災害リスクシナリオ作成を通じたリスク・コミュニケーション研究–藤沢市における住民参加型の地震災害リスクシナリオ作成事例–, 1–24. 2007年7月新潟県中越沖地震にみる災害リスクガバナンスの実践事例に関する調査報告, 25–34. (平成20年2月発行)
- 第 73 号 世界の地震カタログ(1900～1999年)とマグニチュードの不均質性, 1–18. 千葉県山武市蓮沼高感度地震観測井の孔井地質と地質年代, 19–39. Xバンドマルチパラメータレーダによる降雨量推定–複数仰角PPIデータを用いた改善効果について–, 41–47. 高仰角観測時のXバンド偏波レーダ降雨強度推定式, 49–57. (平成21年3月発行)
- 第 74 号 「地域防災力」をどう評価するか–研究展望と課題–, 1–11. Hypocenter Distribution of Deep Low-frequency Tremors in Nankai Subduction Zone, Japan, 13–19. 防災・災害関連ウェブサイトに関する調査事例報告–情報の「種類」と「表現形式」に関する傾向分析の試み–, 21–29. (平成21年8月発行)

- 第 75 号 伊勢湾台風災害の特徴, 1–10. 伊勢湾台風災害のインパクトと戦後台風災害の経年的変化, 11–32. 防災科学技術研究所における台風とその災害に関する研究, 33–40. 伊勢湾台風災害と地球環境問題 –流水被害と環境社会システム–, 41–50. 低頻度大規模水害リスクの持続的な軽減を目指して–伊勢湾台風災害警告の今日的意味–, 51–68. 災害からの都市の回復力 –名古屋市・ニューオリンズの比較–, 69–82. 自然災害情報室における伊勢湾台風災害に関する資料収集および本資料付録 DVD について, 83–84. (平成21年9月発行)
- 第 76 号 日本列島三次元地震波速度構造表示ソフトウェア, 1–9. 2008年岩手・宮城内陸地震時における震源域直上観測点の震源決定への貢献, 11–20. リアルタイム傾斜データを用いた火山性異常地殻変動の自動検出と暫定変動源モデル自動推定手法の開発, 21–32. 遠心振動実験による E-ディフェンス大型土槽実験の再現手法の確立 –水平地盤における構造物と杭基礎系の動的相互作用実験–, 33–42. (平成22年2月発行)
- 第 77 号 事前走時計算をもとにした3次元速度構造における迅速な震源決定手法について, 1–5. 地盤–杭–構造物系の大型実験を対象とした遠心振動実験による再現, 7–18. 神奈川県西部、山北町丸山における表層ボーリング調査–山北南高感度地震観測井により示唆された第四紀断層の解明に向けて–, 19–30. 糸魚川–静岡構造線断層帯における観測網整備によって明らかになった地震波速度構造と地震活動, 31–47. 内部歪計による斜面崩壊発生予測法に関する研究–土砂災害消防活動時斜面監視への応用–, 49–68. 【防災研究の足跡】地震予知研究に関わった30年の曲折, 69–78. (平成22年9月発行)
- 第 78 号 雲解像数値モデルによる降雨量予測実験 –2004年10月9日の台風22号の事例解析–, 1–14. MPレーダを用いた台風事例の降水短時間予測 –相関法と風向風速法の結合した移動ベクトル推定手法–, 15–24. 【防災研究の足跡】伊豆半島東方沖の地震火山活動, 25–38. (平成23年2月発行)
- 第 79 号 直杭基礎との比較による斜杭基礎の耐震性能に関する遠心振動実験, 1–8. 防災科学技術研究所大型耐震実験施設の大型振動台の準静的制御性能について, 9–23. 雲解像モデルを用いた土砂災害予測の試み–2004年台風22号の通過に伴う横浜市の災害事例–, 25–30. 平成22年7月5日石神井川豪雨におけるMPレーダを活用した水防活動, 31–43. (平成24年2月発行)
- 第 80 号 防災科研 Hi-net 地中地震計設置方位情報推定方法の改良, 1–20. 東京都市圏における水害リスク評価手法の開発, 21–26. 東京都における内水氾濫被害の要因分析, 27–46. (平成25年3月発行)
- 第 81 号 日本国内の GPS 観測データ解析による IGS 再解析暦の評価, 1–6. 東京23区における降水変動を考慮した水害リスク評価手法の開発, 7–14. 防災科学技術研究所大型振動台を用いた大型二軸摩擦実験 -装置の概要と実験結果-, 15–35. SfMを用いた三次元モデルの生成と災害調査への活用可能性に関する研究, 37–60. 自然災害調査研究のためのマルチコプター空撮技術, 61–98.
- 第 82 号 雲解像数値モデルによる2014年広島豪雨の予測可能性 –水平解像度と数値粘性に対する感度–, 1–16.
- 第 83 号 Hi-net 自動震源決定処理のための発破頻発地域データベースの構築, 1–11

編集委員会		防災科学技術研究所研究報告第84～85号
(委員長)	下川 信也	
(委員)		令和4年1月28日発行
木村 武志	姫松 裕志	編集兼 国立研究開発法人
河合 伸一	三浦 伸也	発行者 防災科学技術研究所
山崎 文雄	平島 寛行	〒305-0006
藤原 淳	川嶋 一浩	茨城県つくば市天王台3–1
(事務局)		電話(029)863-7635
三浦 伸也	前田佐知子	http://www.bosai.go.jp/
池田 千春		印刷所 前田印刷株式会社
(編集・校正)	樋山 信子	茨城県つくば市山中152-4

© National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience 2022

※ 防災科学技術研究所の刊行物については、ホームページ (<https://dil-opac.bosai.go.jp/publication/>) をご覧ください。
なお、防災科学技術研究所研究報告の最新号は、上記 URL にてオンライン先行出版をご覧ください。